

2026年度 慶應義塾大学 一般選抜

文学部 外国語（ドイツ語）

出題意図および解答（解答例）

I.

〈出題意図〉

出題の意図は以下の通り：

作曲家ベートーヴェンの人間像と当時の社会背景を記述した文章を読み、正確な読解力と大意把握能力を問う問題である。単なる語彙の知識にとどまらず、代名詞の指示内容や文脈上のニュアンスを的確に汲み取り、自然な日本語に変換する力が求められる。日頃から歴史や文化に関する標準的なレベルのドイツ語に親しみ、辞書的な意味を超えて、文章全体の主題や筆者の意図を的確に把握する訓練を積んでいることが重要である。

II.

〈出題意図〉

出題の意図は以下の通り：

「発明（Erfindung）」と「発見（Entdeckung）」の概念的な相違について述べた説明文を全訳する課題を通して、ドイツ語の論理的な文章を正確に理解し、適切な日本語に訳す力を問う問題である。

III.

〈出題意図〉

出題の意図は以下の通り：

独作文の問題。ドイツ語文法の理解の正確さを測るために、日本語の文章を中級レベルの文法事項（名詞節、関係代名詞、非人称表現、比較級・最上級、受動態、接続法など）が含まれるドイツ語文に訳すことが課題となっている。

〈解答例〉

1. Die Tatsache, dass die Erde sich um die Sonne bewegt, war damals noch nicht bekannt.
2. Die Stadt, in der ich geboren bin, liegt an der Nordsee.
3. Wie lange dauert es zu Fuß von hier bis zum Bahnhof?
4. Der Rhein ist im Mai am schönsten.
5. Meine Mutter ist stolz darauf, dass ich die Prüfung bestanden habe.
6. Wenn es morgen regnet, wird der Ausflug verschoben.
7. Sei pünktlich, der Zug wartet nicht!
8. Ich hätte ihm geschrieben, wenn ich seine Adresse gewusst hätte.

以上